

第2期碧南市 まち・ひと・しごと創生総合戦略を 策定しました

問 経営企画課政策推進係 ☎95-9865

人口ビジョン

人口ビジョンは、まち・ひと・しごと創生に向けた効果的な施策を作成するため、人口の現状を分析した上で、目指すべき将来の方向性を示すために、将来の人口を展望したものです。

本市の課題と重点的に取り組むべき施策

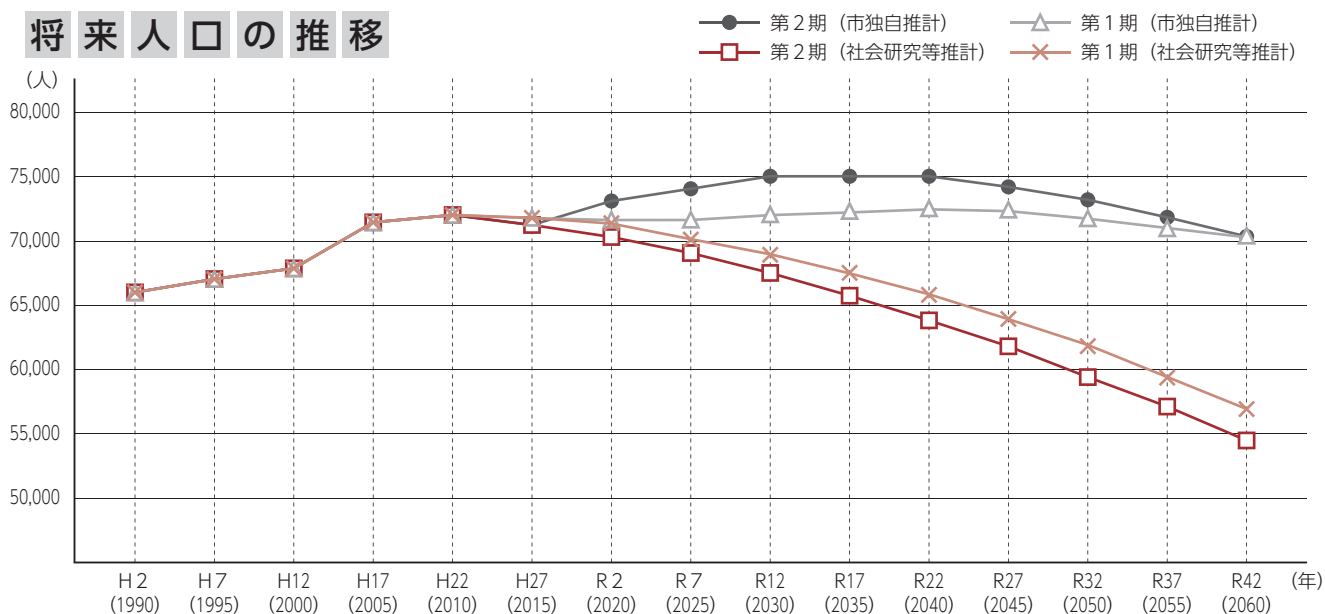
「超高齢社会の進展」、「出生数・生産年齢人口の減少」、「都市のスポンジ化」、「外国人の増加」といった人口の変化による影響を解消するために、以下の施策に取り組む必要があります。

- ◆ 生産年齢人口を増やす施策
- ◆ 出生数、合計特殊出生数を増やす施策
- ◆ 日本人の移住・定住を促進する施策
- ◆ 外国人との多文化共生を推進する施策
- ◆ 高齢者の生きがいを供する施策

人口の将来目標

本市がかかえる課題を解決することで、令和42年（2060）における人口を7万人とします。

将来人口の推移



第2期総合戦略

第2期総合戦略は、第1期碧南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標である①しごとづくり、②新しい人の流れづくり、③結婚・出産・子育て環境づくり、④元気あふれる地域づくりを維持しつつ、横断的な目標については基本目標の中で新たな視点としてとらえ、国や県が策定する長期ビジョン、総合戦略などと連携して、まち・ひと・しごと創生に取り組む計画を策定します。

総合計画との関係性

総合計画と総合戦略は、それぞれ目的や対象となる施策の範囲が必ずしも同じではないことから、碧南市では総合戦略と総合計画は別に定めます。ただし、その策定にあたっては、総合計画と整合性を図り、総合計画を補強・補完するものとして位置付けることとします。

計画期間

令和3年度（2021年度）～令和7年度（2025年度）の5年間

進行管理

地方版総合戦略の策定に関しては、地域課題に対する適切な短期・中期の政策目標を設定し、Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）を繰り返すPDCAサイクルを確立することが重要とされています。策定した総合戦略を着実に実施していくとともに、設定した数値目標などをもとに、実施した施策・事業の効果を推進本部及び推進会議において検証し、必要に応じて随時見直しを行います。

基本方針及び施策の展開

●基本施策1 しごとづくり

市の特徴でもある製造業を中心とした産業集積を活かし、革新的な技術の創出や成長産業への展開を促進するとともに、衣浦港を拠点とした物流機能を強化することで、生産性・利便性の向上を図ります。

①中小企業支援 ②農水産業支援 ③産業基盤整備

●基本施策2 新しい人の流れづくり

市の地域資源である歴史・文化・伝統や農業、漁業、醸造業などの地場産品に加え、特色ある公共施設などを全国に発信するシティプロモーションを推進し、関係人口や交流人口を増やすことで新たな人の流れをつくります。

①交流人口の増 ②駅周辺の利便性向上
③ふるさと応援寄附金の推進

●基本施策3 結婚・出産・子育て環境づくり

若い世代や女性が輝ける機会の拡大を図るとともに、安心して子どもを産み、育てられる環境をつくることで、移住や定住を促します。

①結婚出産支援 ②仕事と家庭の両立支援
③学校教育の充実 ④快適な居住環境の整備

●基本施策4 元気あふれる地域づくり

誰もが健康で安心して暮らせる地域づくりのため、日頃からの地域住民の交流を促進します。また、高齢になっても元気で働き、生きる楽しみや生きがいを感じられるよう、若年からのスポーツや生涯学習活動を支援します。

①まちの担い手づくり ②健康寿命の延伸 ③外国人との共生

